



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長代理 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	68,041	△14.1	2,722	△24.3	3,037	△19.0	2,026	△22.7
2020年3月期第2四半期	79,173	2.4	3,595	0.6	3,748	△0.1	2,620	15.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,595百万円(6.7%) 2020年3月期第2四半期 2,432百万円(△3.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	189.51	188.73
2020年3月期第2四半期	245.45	244.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	110,461	50,306	45.4
2020年3月期	111,486	48,446	43.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 50,191百万円 2020年3月期 48,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00
2021年3月期	—	60.00			
2021年3月期(予想)			—	50.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,000	△12.7	5,300	△24.3	5,700	△23.2	3,800	△22.1	355.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	11,086,400株	2020年3月期	11,086,400株
2021年3月期2Q	393,990株	2020年3月期	393,570株
2021年3月期2Q	10,692,588株	2020年3月期2Q	10,677,613株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、決算説明の内容を録画した動画を当社コーポレートサイトでの公開を予定しております。また、決算説明資料も動画公開後速やかに当社コーポレートサイトでの公開を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年まで緩やかに回復しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、急激な減速が続く厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後も第2波が到来し感染の収束は見通せず、雇用・所得環境の悪化、輸出や個人消費の減少、インバウンド需要の低迷など、不安定な情勢を背景に依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機等や、IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の売上が減少したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間と比べて111億31百万円減少の680億41百万円（前年同期比14.1%減）となりました。また、営業利益は8億73百万円減少の27億22百万円（前年同期比24.3%減）、経常利益は7億10百万円減少の30億37百万円（前年同期比19.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億94百万円減少の20億26百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

車載用リチウムイオン電池製造設備の販売が好調であったほか、各種プラント用設備等の売上計上もあり、売上高はほぼ横ばいの74百万円減少の222億87百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益（営業利益）は2億95百万円増加の8億43百万円（前年同期比54.0%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が大幅に減少したため、売上高は37億69百万円減少の79億88百万円（前年同期比32.1%減）、セグメント損益（営業損益）は3億35百万円減少の58百万円の損失となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したため、売上高は38億56百万円減少の164億2百万円（前年同期比19.0%減）、セグメント利益（営業利益）は2億90百万円減少の9億29百万円（前年同期比23.8%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の需要が少なかったため、売上高は30億78百万円減少の135億30百万円（前年同期比18.5%減）、セグメント利益（営業利益）は3億3百万円減少の3億3百万円（前年同期比50.1%減）となりました。

ヘルスケア事業

錠剤印刷検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は5億43百万円増加の53億46百万円（前年同期比11.3%増）となりましたが、粗利率が低下したため、セグメント利益（営業利益）は86百万円減少の5億39百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が大幅に減少したため、売上高は8億75百万円減少の23億95百万円（前年同期比26.8%減）、セグメント利益（営業利益）は80百万円減少の1億77百万円（前年同期比31.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、10億25百万円減少の1,104億61百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加があったものの、売上債権の減少があったことによるものであります。

負債合計は、28億85百万円減少の601億54百万円となりました。これは主に、プラント関連の前受金の増加があったものの、支払債務の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、18億59百万円増加の503億6百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益20億26百万円の計上があったことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、32億70百万円増加し、264億8百万円（前年同期比65億36百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少があったものの、売上債権の減少や税金等調整前四半期純利益の計上があったことなどにより、70億18百万円の収入（前年同期比74億43百万円増）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の増加や固定資産の取得支出などにより、13億85百万円の支出（前年同期比5億円減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や配当金の支払いがあったことなどにより、22億5百万円の支出（前年同期比26億7百万円減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業績への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、緊急事態宣言が解除され、徐々に経済活動が再開されている状況を踏まえ、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしました。

詳細につきましては、本日別途公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,015	28,136
受取手形及び売掛金	39,255	35,504
電子記録債権	3,489	2,283
商品及び製品	11,180	11,780
仕掛品	1,361	1,303
原材料及び貯蔵品	534	530
前渡金	12,159	10,988
その他	5,142	4,281
貸倒引当金	△104	△108
流動資産合計	97,033	94,701
固定資産		
有形固定資産	3,560	3,416
無形固定資産	693	1,090
投資その他の資産		
投資有価証券	7,605	8,623
退職給付に係る資産	1,130	1,123
繰延税金資産	435	540
その他	1,236	1,159
貸倒引当金	△208	△194
投資その他の資産合計	10,198	11,252
固定資産合計	14,453	15,759
資産合計	111,486	110,461
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,057	30,721
短期借入金	7,427	6,120
未払法人税等	1,289	779
前受金	15,941	18,162
引当金	1,888	1,703
その他	1,421	1,299
流動負債合計	62,025	58,786
固定負債		
長期借入金	75	—
繰延税金負債	141	595
引当金	26	29
退職給付に係る負債	376	396
その他	395	345
固定負債合計	1,014	1,368
負債合計	63,040	60,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,788	3,788
利益剰余金	39,071	40,349
自己株式	△890	△892
株主資本合計	47,074	48,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,316	2,093
繰延ヘッジ損益	△85	△38
為替換算調整勘定	△61	△326
退職給付に係る調整累計額	101	111
その他の包括利益累計額合計	1,270	1,840
新株予約権	78	93
非支配株主持分	22	21
純資産合計	48,446	50,306
負債純資産合計	111,486	110,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	79,173	68,041
売上原価	67,275	57,663
売上総利益	11,897	10,377
販売費及び一般管理費	8,302	7,654
営業利益	3,595	2,722
営業外収益		
受取利息	49	57
受取配当金	100	105
仕入割引	86	87
持分法による投資利益	68	35
その他	61	134
営業外収益合計	367	421
営業外費用		
支払利息	27	22
売上割引	1	0
支払手数料	40	42
為替差損	70	12
コミットメントフィー	5	23
その他	69	4
営業外費用合計	214	106
経常利益	3,748	3,037
特別利益		
固定資産売却益	4	—
会員権売却益	5	5
特別利益合計	10	5
特別損失		
固定資産除却損	1	—
投資有価証券売却損	—	62
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	2	62
税金等調整前四半期純利益	3,755	2,979
法人税、住民税及び事業税	1,161	1,000
法人税等調整額	△30	△46
法人税等合計	1,131	954
四半期純利益	2,624	2,025
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,620	2,026

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,624	2,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	777
繰延ヘッジ損益	50	46
為替換算調整勘定	△204	△264
退職給付に係る調整額	2	10
その他の包括利益合計	△191	569
四半期包括利益	2,432	2,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,429	2,595
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,755	2,979
減価償却費	396	435
株式報酬費用	9	14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	△8
引当金の増減額 (△は減少)	21	△180
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	12	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	20
受取利息及び受取配当金	△150	△163
支払利息	27	22
持分法による投資損益 (△は益)	△68	△35
固定資産除売却損益 (△は益)	△2	—
投資有価証券評価損	1	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	62
売上債権の増減額 (△は増加)	1,336	4,783
前渡金の増減額 (△は増加)	△560	945
たな卸資産の増減額 (△は増加)	367	△568
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,579	581
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,399	△3,189
前受金の増減額 (△は減少)	△15	2,472
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△406	73
その他	△98	12
小計	804	8,264
利息及び配当金の受取額	171	180
利息の支払額	△27	△23
法人税等の支払額	△1,372	△1,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	△424	7,018
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△133	△860
有形固定資産の取得による支出	△282	△210
有形固定資産の売却による収入	4	3
無形固定資産の取得による支出	△236	△390
投資有価証券の取得による支出	△256	△19
投資有価証券の売却による収入	—	73
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	3	0
その他	19	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△884	△1,385

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,258	△1,188
長期借入金の返済による支出	△231	△201
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△532	△748
その他	△92	△64
財務活動によるキャッシュ・フロー	401	△2,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	△87	△157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△995	3,270
現金及び現金同等物の期首残高	20,867	23,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,871	26,408

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	22,362	11,758	20,258	16,608	4,803	3,270	79,062	111	79,173	—	79,173
セグメント間の内部 売上高又は振替高	207	280	307	458	39	—	1,293	13	1,307	△1,307	—
計	22,569	12,038	20,566	17,066	4,842	3,270	80,355	124	80,480	△1,307	79,173
セグメント利益又 は損失(△)	547	277	1,219	607	626	258	3,536	△9	3,526	69	3,595

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

注2 セグメント利益又は損失(△)の調整額69百万円には、セグメント間取引消去70百万円、たな卸資産の調整額3百万円及びその他の調整額△4百万円が含まれております。

注3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ヘルスケア 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	22,287	7,988	16,402	13,530	5,346	2,395	67,951	89	68,041	—	68,041
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49	232	704	120	16	—	1,122	13	1,136	△1,136	—
計	22,336	8,221	17,106	13,650	5,363	2,395	69,074	103	69,178	△1,136	68,041
セグメント利益又 は損失(△)	843	△58	929	303	539	177	2,735	△35	2,699	22	2,722

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

注2 セグメント利益又は損失(△)の調整額22百万円には、セグメント間取引消去55百万円、たな卸資産の調整額△33百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。

注3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を従来の「ファーマ事業」から「ヘルスケア事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても、同様に名称を変更して記載しております。